



平成24年4月10日

各 位

会社名 株式会社東京機械製作所
代表者名 代表取締役社長 芝 則之
(コード番号：6335 東証第1部)
問合せ先 総務部長 根本 伸
(TEL 03-3451-8154)

経営改善の取り組みについてのお知らせ

当社は、現在の事業環境および今後予想される経営環境を勘案し、下記のとおり経営改善の取り組みを行うことといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 実施の理由

当社は、従来から賃金の削減や一時休業の実施など諸経費の削減を進めてまいりました。しかしながら、円高や新聞・印刷業界における紙離れ、広告収入、新聞発行部数の減少などの厳しい状況から当業界の設備投資需要が低迷しており、当社を取り巻く環境も引き続き大変厳しい状況となっております。

この厳しい経営環境を踏まえ、抜本的な収益構造の改善を図るため、大幅な人員削減の実施および更なる経費の削減を図ります。

2. 実施の内容

(1) 人員の削減

平成24年12月末日までに約200名の人員の削減を目指すため、まず下記の希望退職の募集を行います。追加の人員削減策については、今後決定次第、公表いたします。

・希望退職者募集の概要

- ①対 象 者 : 満年齢55歳以上(平成23年12月31日現在)の全従業員
- ②募 集 人 員 : 65名(平成24年4月10日現在の従業員数 538名)
- ③募 集 期 間 : 平成24年4月11日～平成24年4月20日
- ④退 職 日 : 平成24年5月31日
- ⑤優 遇 措 置 : 特別退職金を支払います。

希望者は再就職支援会社の支援サービスを受けることができます。

(2) 一時休業の継続

一部の従業員を除いて、平成24年1月より原則毎週2回に一時休業日を増やし実施しております。

(3) あらゆるコストの削減

上記項目に加え、給与カットを継続するとともに、昇給および賞与等の人件費についても削減を目指します。その他、生産拠点の統合、製造原価の低減、グループ会社人員の削減等あらゆる項目を見直し、コストの削減を図ります。

3. 業績に与える影響

一連の経営改善の取り組みが達成できた場合、約 30 億円の固定費削減を見込んでおります。特別退職金による特別損失を見込んでおりますが、希望退職者の応募者数が未確定のため、明らかになり次第、公表いたします。(平成 24 年 3 月期業績および平成 25 年 3 月期業績予想値等に関する決算発表は平成 24 年 5 月 10 日を予定しております。)

以 上